

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 3月18日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	換気空調系中央制御室(A)給気処理装置において、給気処理装置の点検口付近から空気の吸込み音が認められたため、点検口のパッキンを点検・交換。 なお、点検口のパッキン交換を行い、空気の吸込み音はなくなった。	GⅢ	3月10日
2	3・4号廃棄物処理設備	焼却設備トリチウム回収装置(B)サンプリングポンプ温度検出部において、サンプリングポンプ交換後の温度がマイナス50℃を指示し、測温抵抗体の抵抗値が2.5オーム(通常100オーム)であったことが認められたため、当該温度検出部を交換・修理。 なお、温度検出部を交換した後の温度は正常であることを確認。	GⅢ	3月10日